

よくある質問

## くにしきオリーブの



冬～春編

## Q 樹が弱っている

冬の時期はオリーブの休眠期であり、多くは夏から秋にかけて発生した現象が、原因になります。弱った枝は剪定時に取り除きましょう

## A 原因は4っ!

## 1 オリーブアナアキゾウムシ

秋以降にオリーブアナアキゾウムシがオリーブに卵を産み付けると、幼虫は樹の内部で越冬して、3月下旬以降に樹の中から羽化して成虫となり出てきます。  
11月のスミチオン防除と、3月下旬～4月のスミチオン防除をしっかりと行ってください。

## 2 コウモリガ

オリーブアナアキゾウムシと同じく幼虫が樹内部を食い荒しますが、コウモリガは多くは100cm以上の上部に発生します。大量発生はしにくいものの、1匹で枝1本枯らしてしまいます。コウモリガで登録されている農薬はありませんが、オリーブアナアキゾウムシの防除を正しく行っていると見かけることはほとんどありません。

## 3 排水不良

園地によっては特定の箇所の地下に水の道が出来る事があり、慢性的な生育不良の場合は排水不良を疑います。特に夏から秋にかけて徐々に上部の枝が枯れこむ場合もあり、溝を作るなど園地に排水対策が必要な事もあります。

## 4 冬期の降雪

オリーブの耐寒性は $-7^{\circ}\text{C}$ 程と考えられています。数十cmの降雪が降るような寒波の時は樹が弱る事があります。特に近年国東内でも大雪が多く、標高の高い園地では被害が多く確認されています。品種により耐寒性は異なり、国東に多い品種では、ネバディロブランコ、タジャスカが弱いと考えられています。